

○インターネット「はらまち九条の会」検索で、本会活動や会報をご覧ください。

九条はらまち

福島県「はらまち九条の会」会報 No.277

2016(平成28)年 1月18日(月)発行

明けましておめでとうございます。今年も元気でやっていきましょう!

■今年は○西暦2016年・平成28年・干支は丙申(ひのえさる) ○明治149年 ○大正105年 ○昭和91年で終戦から71年。憲法公布から70年。■「申(さる)」年で、「見ざる、聞かざる、言わざる」の「三猿(さんえん)」ではなく、悪政に騙されないように「よく目を見開き、耳をそばだて、しっかり発言したい」ものです。■今年、衆参院同日選挙?・改憲論議・自衛隊の海外派兵・武器輸出・原発再稼働・避難区域の解除、等々油断できない難問が山積み!



戦争法制廃案2000万人署名

事務局へメ切は4月25日です

本会目標一会員が5名を集め2000筆

昨年11月に皆さんに郵送した「安保法制廃案の署名」、本会としては全国目標の一万分の一にあたる2,000筆を目標に頑張りましょう。現在事務局には約150筆が届いていますが、ご協力をよろしくお願いします。「物事は一人から始まる」そうです。小さな行動の積み重ねが全国で大きな力になることを信じて。署名用紙は事務局員のどなたかに届けてください。

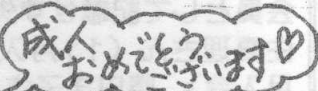
「子どもさん」でも「代筆」でも大丈夫です!

＜本会・今後の活動＞

- 1月10日午後、拡大事務局会を開催し、以下の活動について話合いました。
- ◆会報発行は2ヶ月に3号程度に減らす。
- ◆署名活動を。
- ◆「19日行動」を行う。
- ◆ツイッターも試行する。
- ◆4月24日(日)市の春まつり(旭公園)に参加する。
- ◆5月3日(火)憲法記念日に安保法制廃案のチラシを南相馬市各新聞に折り込む。
- ◆9月か10月に総会と『日本と原発』映画会を開催する。
- ◆市当局からの『憲法』配布があっても、来年1月成人式『憲法』を祝福手渡しする。

今年の新成人600名にも「憲法」を手配り 9年目です

○2008(平成20)年1月の成人式会場入口付近で、『憲法・小冊子』を新成人に手配りしてから、今年でもう9年(9回目)になりました。今年も1月10日(日)の南相馬市の全新成人に、成人式会場の南相馬市民会館(ゆめはっと)前で、新成人495名(出席者530名)に『憲法』を手配りました。○小高区出身の憲法学者鈴木安蔵が起草し、人類の歴史の叢知として生まれた「日本国憲法」ですが、安倍首相が「みっともない憲法」と見下し改憲をめざして、大変悲しいことです。でも南相馬市は今年、「憲法」小冊子を作成し、全市全戸に配布します。○また今年夏の参院選挙から、18歳からの投票が始まります。「憲法」を読んでしっかり参政権を行使してほしいものです。



▼2016年1月12日『福島民報』相双版より

ち九条の会は十日、成人式会場の市民文化会館前で新成人に憲法の小冊子を配った。

大人の仲間入りをするに当たって、憲法の意義をあらためて知ってもらおうと、毎年実施している。

平田慶肇会長ら会員約十人が、新成人に祝いの言葉を掛けながら冊子六百冊を手渡した。

新成人に憲法の小冊子を渡す会員(左)



憲法の小冊子新成人に配布はらまち九条の会南相馬市の「はらま

『第9条』は26カ国語に翻訳

○「日本国憲法第9条（戦争の放棄・戦力の不保持）」は、今や日本だけの理想の条文ではなく、下記の26カ国語に翻訳され、リーフレットが世界に拡大しています。

英語・ロシア語・アゼルバイジャン語・アルメニア語・ウクライナ語・ウズベク語・キルギス語・カザス語・グルジア語・タジク語・トルクメン語・ベラルーシ語・モルドヴァ語・ラトビア語・リトアニア語・エストニア語・中国語・朝鮮韓国語・モンゴル語・フランス語・ポーランド語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・アラビア語・そして日本語原条文（計27カ国語）

○この各国語の「9条」掲載のリーフレットを作成配布しているのは「**日本ユーラシア協会**」で、<右>がその表紙、全18ページもあります。この「**協会**」は、1957年に「日ソ協会」として創立。初代会長は鳩山一郎。1992年に現在名に改称し、世界の平和と諸国民の草の根の友好や、人権と民主主義の擁護をめざして活動しています。

○まさに本会の看板「**世界は憲法9条をえらび始めた**」（原町区錦町）の時代で、人を殺す戦争はいけないのです。

○「鎌倉九条の会」会員で、本会会員の小林史子さん（鎌倉市）から届いた嬉しい情報です。

日本国憲法 第9条を 世界に普及しよう!!



Let's popularize
the 9th Article of the Constitution
of Japan
all around the world!!

日本ユーラシア協会
Общество «Япония-Страны Евразии»
〒156-0052 東京都世田谷区成金1-11-2
Japan-Eurasia Society
TEL: 03(3429)8231 FAX: 03(3429)8233
http://jp-euras.org/jp/ E-mail: info@jp-euras.org

<年賀状より>

会員さんらから届いた年賀状より、勝手に抜き書きさせていただきました!



- 浪江町全町民は原発事故で今なお避難を強いられ、5回目の正月を避難先で迎えました。
- 「法の終わるところ、専制（暴政）が始まる」17世紀のロックの言葉が身にしみる昨今です。
- 81歳を超えました。裁判長が交代すれば逆転するなんて、司法が腐っています。
- 政権に向けて「目をみはって！耳をすませ！ハッキリ言う！」という三猿（さんえん）で！
- 「歳新たなりし卒寿の目覚めかな」原発事故から5年弱、小高区から遠く相模原市に避難していましたが、ただ故郷忘れ難く、まだ自宅には帰ることはできませんが、昨年11月末に原町区に移りました。
- 第五福竜丸のビキニ被曝（54・3・1）から60年目で、未だ帰郷できない島の住民。ふくしまは5年目。
- 戦後営々と築いてきた平和、福祉、平等の体制は、満州国の一高官であった人物の孫とその追従者によって無残にも打ち砕かれようとしています。悲しいことです。（それらは）いつか来た道を想起させます。
- 昨年は国会前に駆けつける日々。成立は阻めなかったものの、「民主主義ってなんだ！」との若者に希望を...
- 格差、貧困、環境汚染、温暖化、感染症対策等に、日本の技術と資金を使ったらどれだけ有効か。
- バアバの私は自分のできることで頑張っております。昨年憲法がノーベル賞をとれなくて残念！隣の火事は手伝うことが必要との総理の話には呆れ、私たちは分かっているから反対しているのです。
- 戦後最悪の政権下で新たな年を迎えましたが、この政権の終末を見ないで人生を終えるわけには参りません。

<事務局より>

◆10月の「総会資料」には氏名公表可の会員名を掲載。2009年入会の林崎俊直さんが匿名会員として記載せず失礼いたしました。また大住真理さん（11月入会）、窪田光夫さん（12月入会）、勝田洋子さんが新会員です。

会報「集録その②」いかがですか

◆本会設立10周年記念事業として昨年10月、会報の101号～270号を集めた「集録その②」を発行。カンパ1,000円をお願いしています。ご入り用の方は、事務局井上由美か、山崎健一にお申し出ください。郵送いたします。

戦争法反対は冷めていません!

◆昨年12月20日、県九条の会などの主催で、「戦争法反対・19日行動」が福島市の県教育会館で開催。千人委員会事務局長の内田雅俊弁護士の安保法制の講演会では700席の会場は満席で、その後の福島市内のパレードも盛んで、戦争法案反対の熱意は少しも冷めていません。また、「9日・19日行動」が国会前でも、全国でも県内各地でも依然継続しています。でもアベ政権に迎合しているのか、メディアの報道は少なく残念です。（山崎）

◆あなたの「9条」「戦争と平和」などへの思いを届けてください。絵・俳句・短歌・メッセージなどをハガキで事務局に（匿名可）。4月の市春祭り、5月のチラシ、会報で発表させていただきます。